

令和6年4月17日

浅口市企画財政部デジタル戦略課

浅口市CIO補佐官等業務に関する質問への回答

番号	資料名称	ページ	タイトル	質問内容	浅口市回答
1	実施要領	1,2	参加資格	申請時に(1)~(6)を証明する書類の提出は必要でしょうか。必要であれば提出書類をご指定いただくことは可能でしょうか。	必要ありません。
2	仕様書	2	CIO 補佐官または補助担当者の人材要件	スキルレベルI, IPA情報処理技術者試験における情報セキュリティマネジメント試験又は基本情報技術者試験以上を所有の証明書類等の提出は必要でしょうか？	必要ありません。 様式第3号の別紙の「保有資格」欄にご記入をお願いします。
3	仕様書	3	研修事例	記載の事例以外で、今までに実施した研修があればご教授願います(BPR研修など)。	令和3年度に課長以上の幹部職員向けDX研修を1回実施しております。「自治体DXの基礎的な共通理解の形成」外部事業者に委託 令和5年度に一般職員10名(BPR検討メンバー)に対してBPR研修を2回実施(県の市町村支援事業、市単独事業)
4	別紙1仕様書	3	DX 研修実施支援についてのご質問	DX研修の対象となる職員に関してはCIO補佐官主導でアセスメントを行い、アセスメント結果に基づき対象者層/受講者人数の設定を行うことをイメージされておりますでしょうか。	基本的には助言、アドバイスをいただき、市の方で実施ですが、CIO補佐官主導のほうが効果的であれば、その様な提案をいただけたらと思います。
5	別紙1仕様書	3	DX 研修実施支援についてのご質問	「国・県のアドバイザー制度等を組み合わせて」とあるが、DX研修をCIO補佐官が協議上、外部組織及び外部講師と連携し実施することは問題ないでしょうか。	研修の実施を他事業者と連携して行う(費用が必要)場合は、様式第5号の再委託契約予定書の提出をお願いします。その場合の費用も今回の提案価格に含んでください。 基本的には、国等のどの制度を活用するのが効果的なのか、また、制度によっては自治体側でアドバイザーを選定するものもあるため、どのアドバイザーが良いのか等のアドバイスやアドバイザーとの打合せ等に同席いただくことを想定しております。